

日本母乳哺育学会 勉強会

●日時

10月3日(土)9:05~11:45

●会場

連合会館

(東京都千代田区神田駿河台 3-2-11)

●テーマ

卒乳・断乳一現状を理解し誤解を解く

●プログラム

◎基調講演「いま“卒乳・断乳”がおかれている現状」本郷寛子(MSW)

◎シンポジウム「自然人類学から見た卒乳・断乳」葛谷匠(京都大学大学院理学研究科),「妊娠中の授乳と流産」石井廣重(石井第一産科婦人科クリニック),「う蝕と卒乳」井上美津子(昭和大学歯学部小児成育歯科学講座),「卒乳・断乳一現場での実際」宮下美代子(みやした助産院)

●参加費

会員1万円, 非会員1万2000円, 学生無料(学生証提示のこと)

第30回日本母乳哺育学会・学術集会の1日目に行ないますので, 参加費は学術集会の参加費に準じます。

●問い合わせ先

第30回日本母乳哺育学会事務局
〒113-8421 東京都文京区本郷 2-1-1 順天堂大学医学部小児科内
TEL: 03-3813-3111
HP: <http://bonyu30.umin.jp>

第6回日本健康運動看護 学会学術集会

●日時

10月3日(土)9:30~17:00

●会場

文京学院大学・本郷キャンパス
(東京都文京区向丘 1-19-1)

●テーマ

看護が担う生涯を通じた身体活動への支援とは

●プログラム

◎会長講演「看護に求められる身体活動支援に伴う能力」横田素美(文京学院大学保健医療技術学部看護学科教授)

◎特別講演「姿勢と筋活動の関連性」福井勉(文京学院大学保健医療技術学部理学療法学科教授)ほか

●公開講座

◎15:30~17:00

◎テーマ「女性の美と健康を支えるペリネの保護について—フランス発・ガスケアプローチおよびペリネのリハビリテーションを中心に」シャラン山内由紀(Institut de Gasquet コーディネーター, 助産師)

◎一般の方も参加可能

◎先着300名(一般100名, 学術集会参加者200名)

◎参加費無料

◎申し込み方法

氏名, 人数など必要事項を記入のうえ, 下記の学術集会事務局へメールにてお申し込みください。

●問い合わせ先

学術集会事務局

〒113-8668 東京都文京区向丘 1-19-1 文京学院大学保健医療技術学部看護学科内
TEL: 03-5684-4140
e-mail: jasfn6@bgu.ac.jp

日本遺伝看護学会 第14回学術大会

●会期

10月10日(土)~10月11日(日)

●会場

熊本市医師会館
(熊本県熊本市中央区本荘 3-3-3)

●テーマ

つなげよう ひろげよう 遺伝看護

●プログラム

◎教育講演1(理事長講演)「これからの臨床看護実践における遺伝看護の重要性」中込さと子(山梨大学大学院総合研究部教授)

◎教育講演2「遺伝看護の専門性」有森直子(新潟大学大学院保健学研究科教授)

◎特別講演「遺伝医療と生命倫理」高橋隆雄(熊本大学名誉教授)ほか

●参加費

会員6000円, 非会員7000円, 学生2000円(大学院生を除く)

●問い合わせ先

事務局(終中智恵子)

TEL・FAX: 096-373-5480

e-mail: kukinaka@kumamoto-u.ac.jp

第31回日本分娩研究会

●日時

10月15日(木)13:00~17:00

●会場

「マリオス」盛岡市民文化ホール小ホール
(岩手県盛岡市盛岡駅西通 2-9-1)

●テーマ

安全・快適・満足な分娩を目指して

●プログラム

◎教育講演I「妊婦と感染症(サイトメガロウイルスなどを中心に)」金子政時(宮崎大学産科婦人科准教授),「これから開業する助産師へのアドバイス」伊藤朋子(ともこ助産院院長)

◎ワークショップ「安全な分娩を目指して」石川紀子(愛育病院外

情報お待ちしています。

告知したいイベント、セミナーなど編集室にお寄せください。開催日の約2か月前にFAX、郵送、e-mailなどでお送りいただけると幸いです。
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 医学書院「助産雑誌」編集室/FAX.03-5804-0485/e-mail.josan@igaku-shoin.co.jp

来師長), 福島裕子(岩手県立大学看護学部教授), 大浦訓章(東京慈恵会医科大学附属病院総合母子健康医療センター産婦人科), 金山尚裕(浜松医科大学産婦人科教授)ほか

●参加費

一般 5000 円, 学生 3000 円
事前登録は行ないません。研究会当日に、受付で参加費をお支払いください。

●問い合わせ先

学術集会事務局代行
株式会社 M's 企画
〒104-0061 東京都中央区銀座1-27-8 セントラルビル 703 号
TEL : 03-6868-3704

第56回日本母性衛生学会 総会・学術集会

●会期

10月16日(金)~17日(土)

●会場

◎「アイーナ」いわて県民情報交流センター
(岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1)
◎「マリオス」盛岡市民文化ホール
(岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1)

●テーマ

つないでいこう未来への母性医療—イーハトーブからのメッセージ

●プログラム

◎会長講演「母性医療、イーハトーブから未来に伝えていくべきもの」福島明宗(岩手医科大学医学部教授)
◎教育講演「災害医療からみた母性医療(仮)」真瀬智彦(岩手医科大学医学部教授), 「オキシトシンが母性愛に及ぼす影響(仮)」西森克彦(東北大学脳科学センター教授)
◎シンポジウム「出生前診断・検

査と母性医療」

ほか

●参加費

会員 1 万 2000 円, 学生 5000 円,
非会員 1 万 5000 円

●問い合わせ先

学会事務局
〒020-8505 岩手県盛岡市内丸19-1 岩手医科大学医学部産婦人科学講座内
TEL : 019-651-5111 (2344)
FAX : 019-622-1900

第60回日本新生児成育 医学会・学術集会

●会期

10月23日(金)~10月25日(日)

●会場

◎「アイーナ」いわて県民情報交流センター
(岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1)
◎「マリオス」盛岡地域交流センター
(岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1)
◎ホテルメトロポリタン盛岡
(岩手県盛岡市盛岡駅前通1-44)

●テーマ

いのちを育み、縁を紡ぐ

●同時開催

第25回日本新生児看護学会学術集会

●申し込み・問い合わせ先

運営事務局
〒112-0012 東京都文京区大塚3-5-10 住友成泉小石川ビル7階
株式会社サンプラネット メディカルコンベンション事業部
TEL : 03-5940-2614
FAX : 03-3942-6396
e-mail : jsnhd60@sunpla-mcv.com
HP : <http://jsnhd60.umin.jp/index.html>

第3回生死学セミナー

●日時

10月24日(土)11:00~18:00

●会場

A-Z 研修館「^{もえ}筋」
(鹿児島県阿久根市赤瀬川)

●対象

助産師, 一般

●内容

生死学とは、誕生に寄り添う助産師の視点で、死にゆく人や、死にゆく人のそばにいる人をケアする姿勢について学び合い、死を取り巻く課題について考えていく学問です。職場での体験や身近な人の見取り体験などを語りながら、その先に見える自らの死についても考えます。

●プログラム

◎講演「いのちの尊厳に敬意をほらう」信友浩一(九州大学名誉教授), 「幸せなお産と母子関係」信友智子(春日助産院長), 「生まれる／死の瞬間の類似点」菊地栄(出産育児環境研究会代表, 立教大学専任講師)

◎参加者同士のディスカッション

●参加費

9000 円(昼食代を含む)

●問い合わせ・申し込み先

ままがある
TEL : 0996-73-3452
e-mail : mamagirl@a-zmakio.jp

第38回日本母体胎児医学会 学術集会

●会期

10月29日(木)~30日(金)

●会場

別府国際コンベンションセンター／ビーコンプラザ

(大分県別府市山の手町 12-1)

●テーマ

じっくりと、視る。

●プログラム

◎特別講演「新しい新生児医療とこれからの臨床遺伝学」井原健二 (大分大学医学部小児科学講座)

◎シンポジウム 1「胎児心拍数モニタリングの現状と未来」

◎シンポジウム 2「超音波による胎児・胎盤機能評価の現状、明日、未来一ベストな FGR 娩出時期決定をめざして」

ほか

●参加費

会員 1 万円, 非会員 1 万 1000 円, コメディカル 4000 円

●問い合わせ先

運営事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-7 麹町パークサイドビル 402 株式会社 MA コンベンションコンサルティング

TEL : 03-5275-1191

FAX : 03-5275-1192

e-mail : info@macc.jp

第 17 回 看護国際フォーラム

●日時

10 月 31 日(土)12:30~17:00

●会場

別府ビーコンプラザ 国際会議場 (大分県別府市山の手町 12-1)

●テーマ

看護職を惹きつける魅力ある病院づくり

●プログラム

講演「看護職の専門性向上—マダ

ネットホスピタルからの発信」

ポーリーン・J・エイブラハム(メヨークリニック看護教育スペシャリスト, アウグスブルク大学准教授)ほか

●参加費

一般 2000 円, 学生 500 円, 同時通訳用レシーバーは別途 1000 円

●申し込み期間

10 月 16 日まで(定員に達した場合は、締め切る場合あり)

●申し込み方法

下記の必要事項を明記のうえ、メールまたは往復ハガキにてお申し込みください。氏名、所属、同時通訳用レシーバー使用の有無、メールアドレス(往復ハガキの返信用には送付先を記入してください)。折り返し受付結果を連絡します。

●問い合わせ先

看護国際フォーラム事務局

〒870-1201 大分県大分市大字廻栖野 2944-9 大分県立看護科学大学内

TEL : 097-586-4300

e-mail : forum2015@oita-nhs.ac.jp

第 11 回 日本乳がん看護研究会

●日時

10 月 31 日(土)9:55~16:30

●会場

日本教育会館 8 階 第 1 会議室 (東京都千代田区一ツ橋 2-6-2)

●テーマ

乳がん患者の生活を支え、明日につなげる看護

●プログラム

◎教育講演 1「乳がん治療にかかわる食と栄養について」佐藤秀美 (料理栄養研究家)

◎教育講演 2「乳がんの経済的リスクに備える—がんになったときの賢いお金の活用法」黒田尚子 (ファイナンシャルプランナー)

◎一般演題(口演)

◎ケースカンファレンス

ケース 1「若年乳がん患者へのかわり」、ケース 2「再発乳がん患者へのかわり」

●参加費

◎事前払込み

会員 4000 円, 非会員 5000 円

◎当日支払い

会員 5000 円, 非会員 6000 円

●会長

西弘美(千葉県立がんセンター)

●定員

250 名(要事前申し込み)

●申し込み期間

10 月 16 日まで, 先着順

●申し込み方法

会員・非会員とも、必ず「こくちーず」内のサイト(<http://koku cheese.com/event/index/257722/>)から申し込みをお願いします。詳細は下記ホームページをご参照ください。

●問い合わせ先

第 11 回日本乳がん看護研究会事務局

〒260-8672 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1 千葉大学大学院看護学研究科 認定看護師教育課程内

TEL・FAX : 043-226-2783

e-mail : info@jabcn.jp

HP : <http://www.jabcn.jp>